

英彦山聖域復元プロジェクト広報 第3号

令和7年11月16日

1 事業の概要

中岳南斜面には推定約10トンのゴミが散乱しています。これを清掃するため、

A-回収作業、B-搬出作業、C-分別作業

の三つの作業を並行して実施します。以下にそれぞれの作業の詳細を説明します。

2 事業の詳細

A 回収作業について

ゴミの回収作業です。中岳南斜面のゴミを袋に詰め、中岳と南岳の鞍部に集積します。

(ア) 活動日

・令和7年度

11月22日(土)・12月20日(土)・12月27日(土)

※ 1月、2月の厳冬期 山頂は根雪になり、登山も危険になるので、活動を休止します。

・令和8年度 初回2月28日(土)。以後、毎月第二、第四土曜日

3月 14・28日、**4月** 11・25日、**5月** 9・23日、**6月** 13・27日、
7月 11・25日、**8月** 8・22日、**9月** 12・26日、**10月** 10・24日、
11月 14・28日、**12月** 12・26日

(イ) 一日の行動

9:00 別所駐車場集合 11:30 中岳山頂 昼食 12:00～13:30 回収作業

15:00 別所駐車場に下山。解散

(ウ) 作業内容

- ① 中岳南斜面に散乱しているゴミを土嚢に詰め込みます。一つ5kg以内。
- ② ガラスの破片は強化プラスチックの箱に入れます。
- ③ ①と②を中岳と南岳の鞍部に運んで積み上げます。
- ④ ゴミ袋を担いで下山します。(体力に余裕がある人のみ)

(エ) 安全対策

- ① 入山前に氏名と緊急連絡先を申請していただきます。
 - ② 下山後は点呼を行います。下山の確認ができるから解散して下さい。
- ※ 位置の確認ができるよう、ヤマップのアプリ(無料)のご利用をお勧めします。

B **搬出作業**について

Aで回収されたゴミ袋を、麓の駐車場まで担ぎ降ろす作業です。

下記の二つの搬出方法を予定しています。

(ア) Aに従事した方々による搬出

回収作業終了後、袋詰めしたゴミを別所駐車場まで担ぎ降ろします。

※ 回収したゴミの一部しか降ろせないので、残りのゴミ袋は集積場所に置いておきます。

(イ) 一般の登山者による搬出

- ① 広く登山者に呼びかけ、中岳と南岳の鞍部に集積されたゴミ袋（重量は 5kg 以下）を、下記の 指定場所まで担ぎ降ろします。担ぐ個数は体力に合わせて各自で決めてもらいます。
 - ② 降ろす場所は奉幣殿と高住神社（豊前坊）の 2箇所とします。
 - ③ 協力していただいた方には、上宮杉で作った特製お守りをお礼にさしあげます。
- ※ 趣旨を説明した看板を中岳休憩場、中岳と南岳の鞍部、奉幣殿、高住神社の 4 箇所に設置して、登山者に協力を呼びかけます。

C **分別作業**について

ゴミ袋を別所駐車場に運び分別する作業です。

(ア) 活動日時

毎週月曜日と火曜日の 11 時から 12 時まで。冬季 12/28 から 2/28 までは休止。

(イ) 活動場所

英彦山別所駐車場

(ウ) 活動内容

- ① 奉幣殿と高住神社に集積したゴミ袋を、軽トラックで別所駐車場に搬送。
- ② 燃えるゴミ（ビニール袋や弁当ガラ）と燃えないゴミ（空き缶、空き瓶）に分別して、添田町指定の袋（可燃物→緑、不燃物→赤）に入れる。
- ③ 指定された場所に積み上げる。
- ④ 添田町の収集車が回収。

3 組織

発起人・会長 佐々木 英治 （プロフィールは広報誌 1 号を御覧下さい）

事務局長 伊藤 泰房（英彦山直心庵庵主）

協賛・後援 英彦山神宮

添田町役場

英彦山行政区長会

事務局所在地 福岡県田川郡添田町大字英彦山別所 直心庵（じきしんあん）
プロジェクトでご協力いただいた方は無料で宿泊（自炊）できます。

連絡先 佐々木 英治 電話 090-1192-7041
メール doghonto@outlook.jp
伊藤 泰房 電話 090-2585-3600